

羽毛田義人先生の「真言秘密瑜伽」について



高野山大学図書館長 トーマス・ドライトライン（瑩淨）

弘法大師の著作に関する書籍や研究書が多いなか、とりわけ面白いのを紹介したいと思えます。これは羽毛田義人（成章）先生の「真言秘密瑜伽」（pp.1-314）という著作で『現代密教講座』第4巻・行道篇Ⅰ（1975年）に収められています。

『現代密教講座』（大東出版社）は全8巻で、ほかに松長有慶先生の「密教經典解説」（第2巻 思想篇Ⅰ）や稲谷祐宣先生の「密教の教育・行事・儀礼」（第5巻・行道篇Ⅱ）も興味深いもので、是非みていただきたいと思えます。多面的な内容があるこのシリーズの監修は宮坂宥勝先生、金岡秀友先生、松長有慶先生です。

羽毛田義人先生の「真言秘密瑜伽」は弘法大師の著作は抽象的な思想という角度から見ると、空海の瑜伽体験から得られた境地を表現しようとしたものと見るものと提唱する。逆に言えば、空海の著作を理解しようと思えば、思想だけとして読むのではなく空海の観法などの実践の境地を暗示的に我々に伝えようとしたものとして見ることもできます。

羽毛田先生は、空海の瑜伽体験に迫るために、言うまでもないが、現時点はその著作から探るしかありません。このように羽毛田先生が書く。

原始真言秘密瑜伽の思想の検討には、『即身成仏義』等の空海の主著を資料とする。本書で使用される根本資料、『即身成仏義』其の他は古来教相の書と見なされ、事相研究の直接資料とは考えられて来ていない。然しながら、事相・教相の分離は空海の知らないことであつたことに思いを致し、本書では空海的全著作中から適当と思われる資料を自由に使用することにす。事相という言葉も後世の分類法なのであろう——空海がこの表現を使っていた形跡は見出せない。従つて、原始真言密教の事相・教相は未分であつたという立場で論述を進めることにす。（p.27）

羽毛田先生がここでいう「原始真言密教」は空海の時代の密教で、「原始真言秘密瑜伽」は空海の観法によって得られた境地を指します。「事相研究」とはここでは空海が修法や観法のことです。空海の著作には修法・観法の細かな仕方や方法の言及はされていないことはよくいわれています。それはむしろ空海が請来された經典・儀軌に書かれていて、また実践面の直接説明には面授が必要とするからでしょう。しかし、著作のなかに瑜伽観法から得られた境地を示唆するものを空海が数多く我々に残していただいていると羽毛田先生が見ます。その読み取り方を発見するのは我々の課題です。羽毛田先生はこのように続きます。

空海の秘密瑜伽の思想と体験を出来る限り原点に帰って理解する為には、彼の瑜伽思想、瑜伽三摩地の法悦を横溢している散文や詩を繰返し読む以外に適当な方法があるようにも考えられない。このような試みの中から、彼の秘密瑜伽の思想と体験の真面目に触れる機運が各人各様に熟してくるのではないかと思われる。空海の文筆は繰返し読むに堪えるものであり、読む度に味わいを増す種類のものである。

羽毛田先生自身が空海の著作を繰返し読んで、空海の原因に迫ろうとした結果の一つはこの書籍であると言えましょう。『現代密教講座』第4巻(403/ケ/1-4)にある羽毛田義人先生の「真言秘密瑜伽」(314頁)をぜひ一読してみてください。

〈ご注意ください〉

新型コロナウイルスの感染拡大により、開館予定を変更する場合があります。その際は大学の掲示や図書館HPにてお知らせします。

開館時間変更のお知らせ



4月より開館時間に変更となります。土曜日は午前中までしかご利用できませんのでご注意ください。

平日 9:00 ~ 18:00

土曜日 9:00 ~ 12:30

2021年4月開館予定表

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

2021年5月開館予定表

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

	9:00-18:00		13:00-18:00
	9:00-12:30		9:00-17:00
	休館日		13:00-17:00

発行所

〒648-0280

和歌山県 伊都郡高野町

高野山 385

高野山大学 図書館閲覧室

TEL : 0736-56-3835

FAX : 0736-56-5590

E-mail :

service-lib@koyasan-u.ac.jp

twitter : @koyasanlib

(編集後記)

春は出会いと別れの季節。としょかんだよりが終わっても図書館をどうぞよろしくお願いいたします。

(吉)

南方熊楠



博物学、生物学、民俗学といった様々な分野を研究し、『ネイチャー』誌に単著としては掲載最多記録を持つこの人物を人々は「巨人」と称しました。2021年は南方熊楠の没後80年にあたります。

南方熊楠に関する図書を閲覧室にて開架しています。皆様ぜひご覧下さい。

書名	請求記号	登録番号
南方マンダラ	716/≡/20-2-1	000162598
猫楠	716/≡/18	000138742
南方熊楠選集 1：十二支考 1	844/≡/24-1	000056179
南方熊楠土宜法竜往復書簡	624/≡/8	921000407

最終号に寄せて

2007年4月より始まったとしょかんだよりはこの号で最後となります。皆様、今までどうもありがとうございました。

としょかんだよりが終わっても、図書館では変わらず皆様に快適な図書館ライフをお届けしたいと考えています。

分からないことがあればお気軽にお尋ねください。

図書館からのお知らせやイベント等は大学の掲示やHPやtwitter、で随時お知らせいたします。

高野山大学図書館HP TOP画面



お知らせ・イベントの詳細が知りたい場合は文章をクリックしてね。



twitter画面